

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

【研究課題名】：Wide bipolarを使用した voltage map による3次元不整脈基質の推定:虚血性心筋症例における検討

研究機関名 東邦大学医療センター大橋病院

研究責任者 循環器内科 職位・氏名 講師 中村 啓二郎

共同研究機関名 済生会横浜市東部病院 研究責任者:酒井 毅

所属・役職: 不整脈科・部長

共同研究機関名 SUBARU 健康保険組合 太田記念病院 研究責任者:根本 尚彦

所属・役職: 循環器内科・部長

【研究の目的】

東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科、済生会横浜市東部病院不整脈科、太田記念病院循環器科では、『Wide bipolarを使用したvoltage mapによる3次元不整脈基質の推定:虚血性心筋症例における検討』を行うことを目的として本研究を計画しました。心室頻拍は心室の不整脈基質を起源とする致死的な不整脈ですが、この不整脈の原因となる瘢痕組織の分布は心内膜側から、心筋内、心外膜と3次元で分布しています。これを心内膜からの治療中に評価する方法を検討するための研究です。この研究で得られる成果は、今後の心室頻拍のカテーテルアブレーション治療を受ける患者様に有益な情報を与えることにつながります。

【研究対象および方法】

この研究は、東邦大学医療センター大橋病院倫理委員会の承認を得て実施するものです。済生会横浜市東部病院、太田記念病院では個別に倫理審査を受けてそれぞれ実施されます。

対象者:2018年8月～2022年3月までに東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科において、虚血性心疾患を基礎疾患とする心室頻拍に対してカテーテルアブレーションを施行した患者様のうち、心室頻拍が術中に誘発され、かつ特殊なマッピング用カテーテルを使用して十分なマッピングができていた患者様約5名を対象とします。

方法:術中 3Dmapping システムに記録された情報、臨床情報データを抽出し解析します。

【研究に用いられる試料・情報】

3D mapping システム(EnSite Precision Cardiac Mapping System)に記録された心内電位図情報とCT 所見情報、診療録(カルテ)から抽出した情報(年齢、性別、身長、体重、基礎疾患、使用薬剤、心臓超音波所見等)。

【外部への試料・情報の提供】

共同研究機関である、済生会横浜市東部病院、太田記念病院より東邦大学医療センター大橋病院に前述のデータを提供し、計3病院でのデータ集計を行います。尚、データ受け渡しの際には情報漏洩を来さないように厳重に管理します。

【研究組織】

代表施設名：東邦大学医療センター大橋病院研究代表医師：中村 啓二郎

役職：講師

共同研究機関名：済生会横浜市東部病院研究責任者：酒井毅

所属・役職：不整脈科・部長

共同研究機関名：太田記念病院研究責任者：根本尚彦

所属・役職：循環器科・部長

【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科

職位・氏名 講師 中村啓二郎

電話 03-3468-1251 内線 7125